境町アーバンスポーツパークで ローラーフリースタイル全日本選手権 「JASPA2021PARK | 開催

昨年3月に文化村に完成した国 内最大級のアーバンスポーツ施設 「境町アーバンスポーツパーク」で、 ローラーフリースタイル (アグレッ 開催されました。

シブインラインスケート) の全日 本選手権「JASPA2021 PARK」が

大会には7歳から47歳まで、国内トップ選手ら26 人が出場し、後方宙返りや横回転など豪快な技を披 露しました。





数々の大技が披露されました

賞品を手にニッコリ

11/16

(公社) 日本ホッケー協会中村理事が 町を表敬訪問

境町ホッケーフィールドで東京五輪前の強化合宿 を行った際、ホッケー女子日本代表「さくらジャパ ン」の強化副本部長だった(公)日本ホッケー協会 中村真理理事が境町役場を訪れました。

役場では、橋本町長が中村理事より五輪出場の報 告と、合宿受け入れのお礼として選手のサインが 入った絵皿を受け取りました。



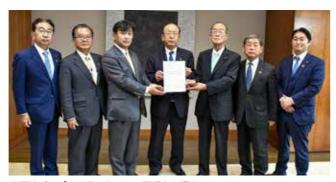
中村理事より代表選手のサイン入り絵皿が贈られました

11/1

国道 354 号古河境バイパス早期開通に 向けて要望活動を実施

昨年11月1日(月)、橋本町長をはじめとする国道 354号古河境バイパス整備促進期成同盟会(針谷力会 長) と国道 354 号古河境間整備促進県市町議員連盟(半 村登会長) が茨城県庁を訪れ、国道 354 号古河境バイ パスの早期開通に向け、県の土木部や茨城県議会に要 望書を提出しました。

古河境バイパスは、圏央道境古河インターチェンジと 新 4 号国道を結ぶ路線であり、地域の交流・発展を支 える生活道路であるとともに、災害時のライフラインと して極めて重要な役割を担っています。そのため一日も 早い古河境バイパスの開通が望まれています。



古河境バイパス開通に向けての要望書を提出しました

11/2

各種団体代表者会議

境町中央公民館で境町各種団体代表者会議が行わ れました。

当日は70を超える各種団体の代表の皆さんに出席 をいただき、町のコロナ対策や、ワクチン接種状況、 財政、人口問題、施設整備や、自動運転バスなどの 境町の施策について、橋本町長が資料を基に説明を行 いました。出席者の皆さんからは様々な要望やご意見 などをいただき、貴重な意見交換の場となりました。



会場では活発な意見交換が行われました

10/16

道の駅さかい 「沖縄県国頭村公設市場 海産物特別販売



道の駅さかいで、世界自然遺産の登録が正式決定し た沖縄県「やんばる」地域・国頭村のイセエビやグル クマ(魚) の加工品など、新鮮な海産物を販売する特 設ブースが開設されました。

道の駅さかいは平成30年4月に国頭村の道の駅ゆ いゆい国頭と友好協定を結んでおり、特産品の販売な どを通じ、友好交流を行ってきました。





当日は珍しい品々が並んだ海産物販売所

10/2 • 3

発行総額9千万円! プレミアム付商品券 「さかエール!!」 販売



新型コロナウイルス感染症による地域経済への影 響が強まる中、町の商店を応援するため境町では1 セット 5,000 円で 7,500 円分購入できる 50%プレ ミアム付商品券「さかエール!!! を販売しました。

9月25日(土) に感染防止対策としてドライブス ルー方式にて整理券を配布し、10月2日(土)より 整理券をお持ちの方を対象に、境町役場および境町 商工会において販売しました。





ドライブスルー方式にて整理券を配布し、販売しました

10/18

自動運転バス遠隔管理センター開所内覧会

全国初となる自動運転バスの定常運行を開始した境町 では、長井戸の社会福祉協議会建物内に自動運転バス 遠隔管理センター 「S-BC 遠隔管理センター」がオープン し、内覧会が行われました。本センターは、境町と自動 運転バスの運行を担う BOLDLY 株式会社、バスの運行 管理などを44年手掛ける株式会社セネックが協働で管 理・運営を行います。

センターの設置により、バス利用者への安全・安心・ 快適なサービスが提供でき、また、レベル4自動運転(完 全無人運行) にも対応できるようになります。





より安全・安心な運行が期待されます

13 21-11 · 12 22-1 Sakai town **21-11 · 12 22-1 Sakai town** 12